

本書は ALC-Mobile II をご使用になるための設定について書かれ ています。最初にこちらからお読みください。 測定時の操作手順は「操作編」をお読みください。

## 目次

1	注意事項	4
	使用目的に関するご注意	4
	安全上のご注意	4
	使用上のご注意	5
	その他のご注意	5
2	はじめに	6
	ALC-Mobile II のご使用方法について	6
З	各部名称	7
4	お使いになる前に	8
	ALC-Mobile I を充電する	8
	電池表示について	9
5	ALC-Mobile Iの操作について	10
	ALC-MobileⅡの電源を入れる	10
	操作を中断する	10
	ALC-MobileIIの電源を切る	10
6	ALC-Mobile Iの設定について	11
	初めてご使用になる場合の設定手順	11
	途中で測定モードを変更する場合の設定手順	12
	使用しないメニュー(USB-Memoryとデータ転送)について	13
7	Androidアプリ用に設定する	14
	利用者メニューを表示する	14
	携帯電話とペアリングする	15
	追加の設定をする	21
	使用するペアリング済み携帯電話を確認する	21
8	docomo i アプリ用に設定する	22
	携帯電話の操作について	22
	管理者メニューを表示する	22
	携帯アプリの種類を変更する(キャリアを変更する)	25
	携帯電話とペアリングする	26
	追加の設定をする	31
	使用するペアリング済み携帯電話を確認する	31
	使用する携帯電話の種類(キャリア)を確認する	31

## 目次

9	ペアリング画面へショートカットする	32
	ペアリング画面へのショートカット方法	32
10	単体測定モード用に設定する	33
	管理者メニューを表示する	33
	測定モードを変更する	33
	追加の設定をする	35
	測定モードを確認する	35
11	機器情報画面でおこなえること	36
	機器情報画面の種類	36
	利用者メニューの機能	37
	Bluetooth をペアリング状態にする	37
	ペアリングしてある携帯電話を変更する	38
	測定データを確認する	39
	機器の情報を確認する	40
	管理者メニューの機能	41
	Bluetooth をペアリング状態にする	41
	ペアリングしてある携帯電話を変更する	42
	測定データを確認する	43
	機器の情報を確認する	44
	測定モードを変更する	45
	画面の明るさを変更する	46
	日時を確認する	47
	時刻を変更する	48
	携帯アプリの種類(キャリア)を変更する	48
	テスト測定をする	49
	e - 点呼モードで使用する	50
	メンテナンス画面について	50
12	設定がうまくいかないときは	51
13	仕様詳細	52

### 1 注意事項

#### 使用目的に関するご注意

本製品は、主に、バス、タクシー、トラック等の旅客運送、貨物運送事業者や、鉄道、その他交通関連企業、 自社で車両を保有している一般法人企業を対象としたアルコール測定器(検知器)です。

旅客自動車運送事業運輸規則や貨物自動車運送事業輸送安全規則には、事業者の遵守事項として次のような事 項が規定されています。

『酒気を帯びた状態にある乗務員を事業用自動車に乗務させてはならない』

『運送事業者は、アルコール検知器(呼気に含まれるアルコールを検知する機器であって、国土交通大臣が告示で定めるものをいう。以下同じ。)を営業所ごとに備え、常時有効に保持するとともに、前三項の規定により酒気帯びの有無について確認を行う場合には、運転者の状態を目視等で確認するほか、当該運転者の属する 営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない』

本製品は、上記のような、自動車運送事業者による法令遵守や、一般車両使用者の安全確保の体制を助ける ものであり、本製品が表す測定結果の取扱、具体的な運用方法、業務指示等は、各事業者様ごとに定められて いる社内規則に委ねられます。

また、道路交通法第65条には「酒気を帯びて車両等を運転してはならない」と定められています。本製品 による測定結果を、酒気帯び、酒酔い運転等、道路交通法上の違反行為を助けるための直接的な道具に使用し たり、同じく酒気帯び、酒酔い運転等、違反行為を行っていないことの直接的な証明に使ったり、裁判等法的 事実認定の判断材料として直接利用することはできません。製造業者および販売業者は、本機器を利用した、 利用しないに関わらず、法的に認められない行為や損害に対し、一切の責任を負いません。

#### 安全上のご注意

●本機器の分解、改造をしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

- ●本機器の近くで可燃性のスプレー等は使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ●濡れた手で本機器・充電用機器の操作・ケーブルの抜き差しはしないでください。感電や故障の原因となります。
- ●落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。故障・火災・感電・破損の原因となります。
- ●本機器のお手入れをするときには、充電用機器の電源プラグを抜き、電源を切ってください。 電源プラグを抜かない、電源を入れたままの状態でお手入れすると、感電や、ショートの原因となります。
- ●本機器は防水性能を有しておりません。水などの液体がかかる場所での使用は絶対にしないでください。発熱・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに使用を停止してください。
- ●使用中に、煙が出たり、異臭がするなどの異常が起きたときは直ちに使用をやめてください。充電中であれば、 指定の充電用機器をコンセントまたはソケットから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因 となります。
- ●必ず付属、指定の充電用機器(AC アダプター、シガレット電源ケーブル)をご使用ください。付属、指定の充電用機器以外を使用した場合、発熱・発火・故障・火災の原因となります。
- ●付属の充電用機器の電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルを束ねたまま使用しないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。
- ●付属の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガレットソケットから抜くときは、充電用機器を持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが破損し、発火や感電の原因となります。
- ●付属の充電用機器を使用する場合、コンセントや配線機器の定格を超える使い方はしないでください。 たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- ●付属の充電用機器で他の製品を充電しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- ●充電用機器を長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントまたはシガレットソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。
- ●外部端子に液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

### 1 注意事項

#### 使用上のご注意

- ●直射日光の当たる場所や高温になるところで使用しないでください。機器外装が熱により変形することがあります。 0℃~40℃(90%RH以下 結露なきこと)にてご使用ください。
- ●直射日光の当たる場所や高温になるところに長期保管しないでください。

-10℃~ 50℃(90%RH以下 結露なきこと)の環境にて保管してください。

- ●本機器を寒い場所から急に暖かい場所に移すと、結露(水滴)が発生することがあります。結露が起きないよう、温度・湿度変化の少ない環境にてご使用ください。
- ●万一結露が生じたときは、火災・感電や機器の故障の原因となりますので、電源を切り、結露が消えるまで +分な時間をおいてからご使用ください。
- ●吹き込みロにマウスピース以外のものを挿し込まないでください。故障の原因となります。
- ●吹き込み口に故意に水を入れたり、アルコールを入れたりしないでください。故障の原因となります。
- ●外部接続端子を使用しないときには、ほこりなどが入らないようにキャップを閉めてください。
- ●水がかかる場所で使用しないでください。濡れた場合はすぐに拭き取ってください。
- ●正確に測定していただくために、飲食および喫煙直後は 15 分以上(洗口剤使用後は 20 分以上)時間をお いて測定してください。数値検出した場合は、水でうがい後、時間を空けて再度測定を行ってください。
- ●本機器の電源は専用の電源コンセントをお使いください。他の機器と同時に使用しますと電圧の変動により 正常に動作しない場合があります。
- ●本機器の外観に損傷・破損が発生した場合は、そのまま使用せずに、サポートセンターお客様窓口までご連絡ください。

#### その他のご注意

●本書に記載された内容の一部、または全部を無断で転用、転載することは禁止されています。

- ●本書の内容に関しまして、将来予告なく変更することがあります。
- ●本製品は日本国内仕様であり、海外でのご使用に対する責任は一切負いません。

	Bluetooth 機器の使用周淵	皮数について
本装置には、技術基準認証済みの無線装置を内蔵しています。この無線装置が使用する無線周波数帯は次の通りです。		
	2.4 FH 1	FH : 変調方式が FH-SS 方式であることを示します。
		1 :想定される与干渉距離が 10m 以下であることを示します。
		2400MHz~2483.5MHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可
		であることを意味します。
Bluetooth 機器使用上の注意事項		

本製品の使用周波帯では、電子レンジなどの産業・科学医療用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用される免許を要す る移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が 運用されています。

① 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

② 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。

Android、Google Map 、Gmail、Google Play、Android マーケットは Google Inc. の商標または登録商標です。 Android ロボット画像は Google Inc. が著作権を保持しています。 Android ロボットはクリエイティブコモンズ表示 (Creative Commons Attribution) 3.0 に基づきライセンスされています。

Windows、Microsoft Office は米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。

i モードおよび i-mode ロゴは NTT ドコモの登録商標です。

FOMA(R)/フォーマ、i モード、i アプリは、NTT ドコモの商標または登録商標です。

#### ALC-Mobile Iのご使用方法について

ALC-Mobile IIではご使用状況にあわせて「携帯電話アプリを使用しての測定」、「ALC-Mobile II単体での測定」の二つの測定方法があります。

携帯アプリを使用して測定する (ALC-PRO Plus で測定結果をメールで受信する)



ALC-Mobile II 単体で測定する(ALC-Mobile II 本体の履歴表示で確認する)



また、ALC-MobileIIの表示画面は、2種類の表示方法があります。

測定画面
機器情報画面

アルコール測定で使用する画面です。

ALC-Mobile II の情報確認、設定がおこなえる画面 です。

本体情報の確認、携帯電話選択がおこなえる「利用 者メニュー」と、詳細設定がおこなえる「管理者メ ニュー」があります。

### 3 各部名称





### 4 お使いになる前に

#### ALC-Mobile II を充電する

お買い上げ時には ALC-Mobile IIは、十分に充電されていません。初めてお使いになるときは 必ず充電してください。



4 お使いになる前に

ステップ 4



#### 電池表示について

ALC-Mobile II は電池を消耗すると測定ができなくなります。充電残量にご注意ください。 電池残量が少なくなり、表示画面に「充電して下さい」と表示された場合は必ず充電してください。 表示画面の右下に電池の残量が表示されています。



### 5 ALC-Mobile IIの操作について

ALC-Mobile IIの各ボタンは、真ん中をしっかり押して操作してください。

#### ALC-Mobile I の電源を入れる

ALC-Mobile Iの(の)ボタンを押すと電源が入ります。

#### 操作を中断する



#### ALC-Mobile II の電源を切る



### 6 ALC-Mobile I の設定について

#### 初めてご使用になる場合の設定手順

ALC-Mobile IIをどの測定モードで使用するかによって、設定手順が異なります。 ご使用になる運用に合わせた設定をおこなってください。





### 6 ALC-Mobile IIの設定について

#### 途中で測定モードを変更する場合の設定手順

測定モードを途中で変更する場合には、管理者メニューを表示する必要があります。 お使いの ALC-Mobile I の設定を確認してから、次の変更手順に沿って設定してください。

#### 管理者メニューとは

管理者メニューでは、利用者モードでおこなえる全ての設定に加え、測定モードの変更 や、携帯アプリの変更などがおこなえます。このメニューは通常時と異なる電源投入方 法で表示されます。管理者メニューの概要については P36 11 機器情報画面でおこな えること ■機器情報画面の種類の管理者メニューをご覧ください。





### 6 ALC-Mobile IIの設定について



#### 使用しないメニュー(USB-Memory とデータ転送)について

以下の画面に表示されている「4\_USB-Memory」と「データ転送」は メンテナンス用メニューのため、お客様はご使用になれません。



### 利用者メニューを表示する



#### 利用者メニューにならないときは

「測定ボタンを押して下さい」と表示されている画面のままになってしまうときは、(△) (▽) ボタンを同時に押し、同時に離すという動作がうまくおこなわれていません。 (△) (▽) ボタンを同時に操作してください。

#### 携帯電話とペアリングする

Android アプリ、「ALC-Mobile for Android」と ALC-Mobile IIは、Bluetooth にてデー タ通信をおこないます。その為にはペアリングと呼ばれる作業が必要になります。

※Android アプリを使用して測定するためには、Android OS が入った携帯電話と Android アプリケーション「ALC-Mobile for Android」の最新版が必要です。

「ALC-Mobile for Android」のダウンロード、インストール、最新版へのアップデートは「ALC-Mobile for Android アプリケーションガイド」をご覧ください。













#### 追加の設定をする

追加の設定として以下のことができます。それぞれのページをご覧ください。

 ●携帯電話とのペアリングを追加する
P15 ~ P20 ※P15 のステップ 2 で選択する携帯電話 を『携帯電話 2』にしてください。

●ペアリングしてある携帯電話を変更する 利用者メニューでの変更 P38 管理者メニューでの変更 P43

●画面の明るさを調整する

管理者メニューで変更 P46

#### 使用するペアリング済み携帯電話を確認する

表示画面の左下に現在の選択されている携帯電話が表示されています。



- ■1 :携帯電話 1
- ■2 :携帯電話2

#### 携帯電話の操作について

docomo i アプリをご使用になる携帯電話は、各機種ごとで、キーの名称、配置などが異なる場合があります。本説明書では下図のように呼称しています。



#### 管理者メニューを表示する

docomo i アプリを使うための設定は「管理者メニュー」からおこないます。 「管理者メニュー」を表示させるには、電源投入時に次の手順を順番におこなってください。

	ステップ1
TOCAPONISHI INC ILC-INICIAITING ILC-INICAITING ILC-INICAITING ILC-INICAITING ILC-INICAITING ILC-INICAI	<ul><li>▼ ボタンを押し続けます。</li><li>押し続ける</li></ul>



#### ●マークが表示されないときは

(Φ) ボタンを長押しして、電源を落としてください。もう一度ステップ1からステップ3 までの操作をやり直してください。



※メニュー項目にある 「4\_USB-Memory」はご使用に なれません。

#### \_\_\_\_\_\_ 管理者メニューにならないときは

7192 NB0

Φ

「測定ボタンを押して下さい」と表示されている画面のままになってしまうときは、上下 ボタンを同時に押し、同時に離すという動作がうまくおこなわれていません。(△) (▽) ボ タンを同時に操作してください。

### 携帯アプリの種類を変更する(キャリアを変更する)



ステップ2 Carrier Select Android docomo BT Return in on line I Control Con



#### 携帯電話とペアリングする

docomo i アプリ「ALC-Mobile BT」と ALC-Mobile IIは、Bluetooth でデータ通信をおこないます。その為にはペアリングと呼ばれる作業が必要になります。ペアリングは利用者メニューでもおこなえますが、ここでは引き続き、管理者メニューで設定をおこないます。

※docomo i アプリで測定をおこなうには携帯電話に「ALC-Mobile BT」i アプリがインストー ルされている必要があります。i アプリのダウンロードには、企業登録、電話番号登録が必要 になります。「ALC-Mobile BT」 i アプリの詳しい使い方(設定、操作)は、「ALC-Mobile BT i アプリガイド」をご覧ください。



### ♥







#### ╉





リングコード(英数字) \*\* : \*\* : \*\* \*\* : \*\* : \*\* が表示されます。

ALC-Mobile I

- 点灯





携帯電話

選択



#### ▲ 注意

管理者メニューで起動すると、メニュー表示はすべて管理者メニューになります。 利用者メニューに戻す場合は、一度 ALC-Mobile II の電源を切ってください。

#### 追加の設定をする

追加の設定として以下のことができます。それぞれのページをご覧ください。

●携帯電話とのペアリングを追加する	P26~P30 ※P26 のステップ 2 を『Phone-2』に	で選択する携帯電話 してください。
●ペアリングしてある携帯電話を変更する	利用者メニューでの変更 管理者メニューでの変更	P38 P43
●画面の明るさを調整する	管理者メニューで変更	P46

使用するペアリング済み携帯電話を確認する

表示画面の左下に現在の選択されている携帯電話が表示されています。



- 1 :携帯電話1
- ■2 :携帯電話2

使用する携帯電話の種類(キャリア)を確認する

携帯電話の種類(キャリア)は利用者メニューの『本体情報』、管理者メニューの 『3-Information』から確認できます。



### 9 ペアリング画面へショートカットする

#### ペアリング画面へのショートカット方法

以下の方法で、ペアリング実施画面までショートカットすることができます。



※以降の手順は、P18 **7** Androidアプリ用に設定する のステップ10、または P28 **8** docomo iアプリ用に設定する のステップ8 をご覧ください。

### 10 単体測定モード用に設定する

#### 管理者メニューを表示する

ALC-Mobile II を単体で使うための設定は「管理者メニュー」からおこないます。 「管理者メニュー」を表示させる手順は P22 <sup>3</sup> docomo i アプリ用に設定する ■管理者メ ニューを表示する をご覧ください。

#### 測定モードを変更する



### ₽



— 33 —

### 10 単体測定モード用に設定する

### ♥





### 10 単体測定モード用に設定する

#### 追加の設定をする

追加の設定として以下のことができます。それぞれのページをご覧ください。

●画面の明るさを調整する

管理者メニューで変更 P46

測定モードを確認する

表示画面の右下に現在の測定モードが表示されています。



online:携帯アプリ測定モード

offline:単体測定モード

#### 機器情報画面の種類

機器情報画面はすべての設定がおこなえる「管理者メニュー」と設定可能な項目を制限した「利用者メニュー」の2種類があります。機器情報画面には、ALC-MobileⅡの表示画面に「測定ボタンを押して下さい」と表示されている時に、 (▽ (△)ボタンを同時に押し、(▽ (△)ボタン から同時に指を離すと表示されます。





管理者メニュー 管理者本にしてす。このメニューは通常時と異なる電源投入方法で表示されます。メニューは英語で表示されます。利用者メニューでできることに加え、 測定モードの変更、時刻の設定、キャリアの変更、画面の明るさを変更、ア ルコール検知器のテスト測定などがおこなえます。



#### 利用者メニューの機能



合わせて、「ALC-Mobile for Android アプリケーションガイド」、「ALC-Mobile BT docomo i アプリガイド」もご覧ください。

ペアリングしてある携帯電話を変更する

測定モードが携帯アプリ測定モード(ONILine)で使用できる機能です。 ペアリングしてある携帯電話の変更は、事前に『携帯電話 1』『携帯電話 2』の両方で ペアリングしておく必要があります。





#### 表示される内容





#### 管理者メニューの機能



合わせて、「ALC-Mobile for Android アプリケーションガイド」、「ALC-Mobile BT docomo i アプリガイド」もご覧ください。

ペアリングしてある携帯電話を変更する

測定モードが携帯アプリ測定モード(ONILine)で使用できる機能です。 ペアリングしてある携帯電話の変更は、事前に『Phone-1』『Phone-2』の両方でペ アリングする必要があります。





#### 表示される内容























### メンテナンス画面について

以下の画面に表示されている「4\_USB-Memory」と「データ転送」は メンテナンス用メニューのため、お客様はご使用になれません。



### 12 設定がうまくいかないときは

状態	考えられる原因	対処方法
管理者メニューに入れ ない(Oマークが表示 されない)	下ボタンが一定時間押 されていない。	下ボタンを押しながら電源を入れ、そ のまま表示画面に「測定ボタンを押し て下さい」と表示されるまでを押し続 けてください。
	下ボタンといっしょに 測定ボタンも押し続け られている。	測定ボタンは、電源を入れるときに1 回だけ押してください。
管理者メニューに入れ ない(Oマーク表示有)	上下キーの同時押しが うまくいっていない。	同時に押す、同時に離すという動作を 意識しておこなってください。
	上下キーの同時押しが うまくいっていない。	同時に押す、同時に離すという動作を 意識しておこなってください。
電源が切れずに、測定 が開始されてしまう。	測定・電源ボタンを長 押しする時間が短い。	画面表示が消えるまで、測定・電源ボ タンを長押ししてください。

上記の対処で改善されない場合や、明らかな故障で修理が必要な場合は、症状を記載して、 下記窓口宛にお電話またはFAX、E-Maillにてお問い合わせください。



### 13 仕様詳細

モデル名	T-ALC-MB200
測定方法	呼気中アルコール濃度測定/専用マウスピース(別売)による呼気吹き込み
センサー部	高性能燃料電池型アルコールセンサー
表示単位	mg/L
結果表示	本体の有機ELディスプレイ上に 10秒間(offline時)
測定範囲	0.050~1.000 mg/L <sup>注1</sup>
最小表示单位	0.001 mg/L
使用回数表示	あり
製品形状タイプ	小型ポータブル(専用ケースにより持ち運び可能)
使用環境	0~40°C
保存環境	-10~50°C (90%RH 以下 結露なきこと)
防滴性能	JIS 防滴 II 形相当(IP42 準拠)
ウォームアップ時間	5 秒(測定環境が 15℃以上の場合 <sup>注 2</sup> )
測定時間	最大 60 秒(アルコール検出時)
	ALC-Mobile for Android ${}^{\pm 3}$
携帯アプリ docomo i アプリ	ALC-Mobile BT <sup>注4</sup>
内蔵メモリ記録件数	1920件
電源	2 電源方式(ニッケル水素電池または外部電源)
使用電池	単3形充電式ニッケル水素電池×3
充電時間	約6時間(標準)/約8時間(最大)
電池測定回数	満充電時:約500回(使用環境により変化)
外部電源	AC アダプター 入力:AC100 V 50-60 Hz 出力:12 V 1.5A 以上
接続インターフェース	Bluetooth2.1+ EDR
寸法	150 × 65 × 40 mm(最厚部、突起部を含む)
重量	約 270 g (電池重量を含む)
校正	12ヵ月毎、もしくは使用回数15,000回
製品保証期間	1 年間

注1 アルコール数値 0.050mg/L 未満の数値を検出した場合 0.000mg/L と表示されます。

注 アルゴール数値 0.030mg/こ 本海の数値を検出した場合 0.000mg/こ と表示されます。
注 2 0 ℃の場合、最長 65 秒に延長されます。
注 3 Google Play (旧 Android マーケット) よりダウンロードしてください。
注 4 ダウンロードには企業登録と電話番号登録が必要になります。手続き等については弊社サポートセンターにお問い 合わせください。

※本機器には、日本国内での技術適合証明を取得した Bluetooth モジュールを使用しています。 ※Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG.Inc. が所有する商標であり、東海電子株式会社はこれら商標を 使用する許可を受けています。

### memo

## memo

## memo

# **TD** 東海電子株式会社

本社 〒419-0201 静岡県富士市厚原 247-15 http://www.tokai-denshi.co.jp

製品に関するお問い合わせ

サポートセンター 〒190-0012 東京都立川市曙町 2-34-13 オリンピック第3ビル 203 号室

> TEL : 0120-609-100 FAX : 042-526-0906 support-alc@tokai-denshi.co.jp

> > Printed in Japan 201809